

## JOMF 派遣医師便り (2018. 4)

### ◆マニラ◆

### 麻疹のアウトブレイク

マニラ日本人会診療所  
菊地 宏久

# DOH confirms measles outbreak in Taguig village

ABS-CBN News

Posted at Mar 01 2018 12:50 PM | Updated as of Mar 01 2018 02:54 PM

MANILA (2nd UPDATE) - The Department of Health (DOH) on Thursday confirmed an outbreak of measles, locally known as "tigdas," in one barangay in Taguig City. There have been 7 measles cases in the community, said Health Undersecretary Eric Domingo.

「フィリピン厚生省報告、マニラのタギッグ市で麻疹がアウトブレイク」というニュースが3月1日の新聞に流れた。タギッグ市には日本人学校も在り、多くの日本人が住むマニラ内の住宅街・商業地区の一つだ。日本人患者の発生も心配していたが、その後4月10日現在までで3名の麻疹患者が当院を受診した。プライバシー保護の観点から患者詳細については述べないが、1か月の間に3名の日本人麻疹患者受診数というのは私がマニラに赴任後の数年間で最も多い患者数だ。

患者数増加原因の一つに麻疹ワクチン未接種数の増加が挙げられている。麻疹ワクチン未接種数増加の一因として“デング熱ワクチン接種の副作用疑い”の問題が起こって以来、他の疾病に対するワクチン接種にも不信感が起こり、予防接種全体に対する信頼感が低下しているのではないとも言われている。感染症は発症した患者を治療することだけでは蔓延を防げない。

現在日本でも麻疹の感染について厚生労働省が注意を呼びかけています。どこにいても麻疹には要注意です。予防接種歴を確認して備えましょう